# 第 3 章　地域公共交通の課題

# 第３章　地域公共交通の課題

地域公共交通を取り巻く現状を踏まえ、本市の公共交通の抱える課題を以下に整理します。

## 【地域公共交通を取り巻く現状】

**2-3. 人口動態** [P15、P16、P17]
- 人口減少と高齢化の進展　・通勤・通学需要の減少
- 人口集中地区の拡大と低密度化
- 公共交通沿線に人口が集中

**2-4. 公共交通の利用状況** [P18、P23]
- 公共交通利用者の減少
- （おでかけ交通）利用者は年々減少傾向

**2-5. 公共交通空白地域の拡大** [P24]
- 需要が少ない地域における路線廃止･減便の進行

**2-6. 乗務員の高齢化** [P25]
- 大型二種免許保有者の減少及び高齢化
- バス乗務員の高齢化

**2-7. 自動車利用の現状** [P26、P27]
- 自動車保有台数の増加
- 高齢女性の免許保有の増加、若者の免許保有の減少
- 高齢者の自動車分担割合の増加
- 若者の自動車分担割合の減少
- 高齢者の交通事故発生割合の増加

**2-8. 道路交通の現状** [P29、P30]
- ピーク時の走行速度の低下、主要渋滞箇所の点在
- 既存道路ストックの利用率の低下
- 低い歩道整備率

**2-9. 観光動向** [P31]
- 近年の観光客数の伸び悩み
- コロナ終息後の観光客増加を促すサービス

**2-10. 「新たな生活様式」への対応** [P32]
- コロナ禍による利用状況や経営環境の悪化

**2-11. 移動実態と公共交通に対する市民ニーズ** [P34、P37、P38]
- 外出機会・一人あたりの移動回数の減少
- 満足度の年齢格差
- 利用者ニーズとサービス内容の相違

## 【公共交通の抱える課題】

- 公共交通体系･ネットワークの再構築
- 公共交通を利用する需要の減少
- 乗務員の不足と高齢化により路線維持が困難
- 新型コロナウイルスの感染拡大により厳しさを増す経営環境
- 運行サービス水準の低下･公共交通空白地域の拡大
- 利便性の向上を図るサービスの充実
- 新しい生活様式に対応したサービスの提供
- 自動車利用の増加･高齢者等の移動手段の確保
- ニーズに対応した運行サービスの充実
- 道路走行性の改善･効率的な道路利用の実現